

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	通正 使用 倍量	感染症(PT)	出典	概要
916	2008/02/21	70916	アステラス 製薬	パミテプラゼ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無	無	炭疽	ProMED-mail20070820.2717	キルギスタンでは近年ヒト炭疽症例が増加している。2006年は17例が登録されたが、2007年8月10日までに、既に12例が登録されている。2007年8月13日に入院したOsh州Uzgen地区の43歳男性はトキシックショック症候群を呈し、左前腕のカルブネル症と診断されたが、死亡した。予備的な検査結果は炭疽菌陽性であった。疫学的調査の結果、この患者は炭疽で死亡した疑いのあるウシの解体を行ったことが明らかとなった。肉を食べた人も入院となった。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20070901.2879	2007年8月30日、CDC台湾は、国立Chengkung大学病院によって報告された患者がCJDが狂牛病かを決定するために更なる検査が必要であると発表した。この患者は海外渡航歴はなく、動物の内臓を食べることを好まなかったが、長年ウシの胎盤注射を受けていた。台湾では胎盤の化粧品は許可されているが、注射は許可されていない。CDC台湾によると、今までに胎盤注射により狂牛病に感染した症例はないとのことである。
917	2008/02/21	70917	アステラス 製薬	パミテプラゼ(遺伝子組換え)	トランスフェリン	ウシ血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無	無	炭疽	ProMED-mail20070820.2717	70916に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20070901.2879	70916に同じ
918	2008/02/21	70918	アステラス 製薬	パミテプラゼ(遺伝子組換え)	インスリン	ウシ臓臓	オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、米国	製造工程	有	無	無	炭疽	ProMED-mail20070820.2717	70916に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20070901.2879	70916に同じ
919	2008/02/22	70919	CSLベリン ング	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	有	無	無	寄生虫感染	Int J Med Microbiol 2007; 297: 197-204	ドイツにおけるヒトバベシア症の初めての症例を報告する。患者は結節性リンパ球性ホジキンリンパ腫が再発し、脾臓摘出されたドイツ人の63歳男性で、リンパ腫切除後、貧血とヘモグロビン尿による暗色尿のため入院した。末梢血塗抹標本で顕状の寄生虫赤血球封入体が確認され、バベシア症と推定され、Babesia特異的18S rDNA PCRによって確認された。シーケンス分析によりEU1と99.7%の相同性があり、EU3と名づけられた。寄生虫が消えるまでにはatovaquoneによる長期治療を要した。